

学校通信 いかせん便り

アスト
AST関西医科専門学校です。このお便りは学内でのイベントや
今後の予定などを掲載しています。ご一読ください。

発行日：平成30年12月10日(月)



今後の予定

12月 12日(水)	後期末試験(最終学年)	
13日(木)	実習前実技試験(Ⅱ部2年)	
19日(水)	実習前実技試験(Ⅰ部1年)	
20日(木)	実習前実技試験(Ⅰ部2年)	
25日(火)	実習前実技試験(Ⅱ部3年)	
29日(土)～1月6日(日)	冬季休校期間	
2019年		
1月 7日(月)～11日(金)	後期末試験(Ⅰ部1・2年、Ⅱ部1・2・3年)	
9日(水)	理学療法特論Ⅲ試験(卒業試験：最終学年)	
15日(火)	追・再試験対象者発表(最終学年)	
15日(火)～25日(金)	基礎臨床実習Ⅰ(Ⅰ部1年)	
	基礎臨床実習Ⅱ(Ⅱ部3年)	
15日(火)～2月1日(金)	基礎臨床実習Ⅱ(Ⅰ部2年)	
28日(月)～2月1日(金)	基礎臨床実習Ⅰ(Ⅱ部1・2年)	
28日(月)	理学療法特論Ⅲ再試験(卒業再試験：最終学年)	
2月 4日(月)～7日(木)	リハビリテーション比較論演習 (Ⅰ部1・2年、Ⅱ部1・2・3年)	
8日(金)	追・再試験対象者発表(Ⅰ部1・2年、Ⅱ部1・2・3年)	
15日(金)	成績発表(最終学年)	
24日(日)	国家試験(最終学年)	
3月 1日(金)	卒業式	
2日(土)、4日(月)、5日(火)	解剖実習(Ⅰ部1年、Ⅱ部1年)	
15日(金)	成績発表(Ⅰ部1・2年、Ⅱ部1・2・3年)	
下旬	総合実習前演習(Ⅰ部2年、Ⅱ部3年)	

インフルエンザの予防接種を受けましょう！

冬は臨床実習や後期末試験、国家試験などがある大事な時期です。自分自身はもちろん、周囲の人のためにもワクチン接種をお願いします。

最終学年生 国家試験に向けて猛勉強中！！

Ⅰ部3年とⅡ部4年の学生は、国家試験に向けて猛勉強をしています。国家試験は理学療法士になるための最終関門です。来年の2月24日(日)に行われます。試験に合格するために、教員は国家試験のノウハウや出題傾向を伝えるとともに、苦手な分野の復習講義を行っています。学生はチューターと学習方法や進め方を相談しながら個々に合わせた学習を行っています。



学習の進め方は、試験問題を解いて、間違えた問題に対して個別学習をする。実力を確認するために国家試験を想定した模擬試験を受ける。また、間違えた問題に対して個別学習をする。来る日も来る日も、これを繰り返しています。国家試験まで約3か月です。最後の最後まで、1分1秒を惜しんで最大限の努力をしてほしいと思います。努力はきっと報われます。全員が無事合格することを教員一同願っています。

就職フェアを行いました！

9月14、15日に就職フェアを行いました。就職フェアは近畿圏の病院や老人保健施設、訪問看護ステーションなどの施設の方をお招きし、最終学年生に対して就職の案内をしていただきました。日程は2日間にわたって行われ、計47施設にお越しいただきました。学生は各ブースに分かれて、施設の特長やリハビリテーション科の雰囲気、新人教育体制などについて説明を受けました。学生はたくさんある施設から、自分に合う施設を考えます。理学療法士として初めて入職する施設なので、納得できる就職先を選んでください。



公式Twitter・Instagramをチェック！



アスト
AST関西医科専門学校では公式のTwitterやInstagramで授業の様子や学校行事、オープンキャンパスの予定などを配信しています。

#いかせん

#関西医科専門学校

アスト
AST関西医科専門学校 理学療法学科

大阪府北区末広町3番27号 TEL：06-6366-1001

大腿義足を使用されている方にお話を伺いました！

I部2年生は10月中旬に講義の一環として、義足ユーザーの方から直接お話を聞く機会がありました。

その方は大腿切断の術後、リハビリのため一年以上もの入院生活を送り、退院後に様々な社会活動をされている方です。講義では受傷理由や切断に至った経緯、また切断後のリハビリテーションやその時の思いなど、その方が患者として感じたことや理学療法士に求めていることを聴くことができ、非常に考えさせられる機会を頂きました。

また、実際に切断している脚(断端)に触らせていただいたり、使用されている義足を見せていただいたり、今まで経験したことがないことを多く経験することもできました。学生は普段経験できないことを学び、充実した時間を過ごすことができました。



サッカーチームをサポートしてられる先生にご講演いただきました！

サッカーのクラブチームや障害者スポーツの分野で活躍されている、高路陽人先生をお招きして、ご講演いただきました。高路先生は医療現場で勤務されながら、プロの女子サッカーチームや大学体育会のサポートをされるなど、幅広く活躍されています。今回は、その経験談やスポーツの分野で活躍していくことの厳しさ、学生のうちにやっておくべきことについてお話してくださいました。後半は実技やグループディスカッションを行い、障害予防について学びました。将来、スポーツの分野で活動したいと考えている学生にとって、有意義な時間となりました。



授業紹介：筋肉の触診

機能形態学演習の授業紹介です。この授業はI・II部1年生を対象に、全身の筋肉や骨、神経、動脈などの触診方法を学びます。まずは、筋肉の位置や走行について座学で学びます。次に、実際に筋肉の触診を実技で学びます。学生同士で筋肉を触って、水性ペンで体表面上に描き、筋肉の全体像をイメージしていきます。筋肉をマッピングすることで、教科書ではイメージしにくい部分も理解しやすくなります。簡単に習得できる技術ではありませんが、学生は頑張っています。

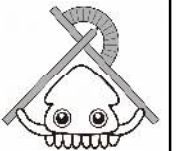


臨床実習前実技試験(OSCE)が行われます！

12月の下旬にかけて各学年で臨床実習前の実技試験(OSCE)が行われます。I部1年生とII部2年生では医療面接と検査測定が行われます。I部2年生とII部3年生では模擬症例に対する検査実技や治療実技の技術を実技試験で確認します。1月の後期末試験が終了すると、すぐに臨床実習が始まります。患者さんの状態を正しく評価するためには、学内でできる限り技術を高めおく必要があります。



現在はOSCE実技試験に向けて、練習の真っ最中。学生は四苦八苦しながら、実技練習をしています。技術は一朝一夕では身に付きません。日々の積み重ねが大切です。他の講義との両立は大変だと思いますが、臨床実習に向けて頑張ってください。いま頑張っておけば、臨床実習がスムーズに進み、多くのことを学べるはずですよ！



卒業生勉強会を行いました

卒業生を対象にした勉強会を9月21日(金)に行いました。テーマは「エビデンスをつかう」です。「エビデンス」というのは「科学的な根拠」のことです。講師はII部2期卒業生の木下篤さんです。木下さんは本校を卒業後、臨床で理学療法士として業務をされながら、大学院で研究をされてきました。その経験談などを交えた講義をしてくださいました。講義を受けて、改めてエビデンスの重要性を学ぶ機会となり、医療者として常に考えていないといけないものであると再認識できました。この勉強会には在学生も参加することが可能です。次回は12月14日(金)、2019年3月に開催予定です。



学科長のひとこと

年々、保護者の方と面談する機会が増えています。そこで感じるのは、子どもに対する深い想いです。しかし、子どもがその想いを感じていることは少ないため、「親がこんなに思っているのに」と歯がゆくなります。

そこで、親自身が子どもの頃のことを思い出してみてください。その時、親は子どものために論じていたと思いますが、納得できたでしょうか。今になって親の想いが理解できることもあるはずですよ。子どもはそう簡単には育ちません。教育には悩みがつきものです。何かあれば、いつでもご連絡下さい。

